

学校法人SBI大学

2018年度 事業報告書

1. 法人の概要

(1) 建学の精神と教育研究上の目的

SBI大学院大学は「新産業クリエイター」を標榜するSBIグループが全面支援をして、産業育成のみならず、人材育成にも本格的に取り組むことを目指して設立しました。

当大学院大学は、高い意欲と志を有する人々に広く門戸を開放し、互いに学び合い、鍛え合う場を提供し、ここで「人間力」や「プロフェッショナルリティー」の涵養を通じて、日本及び世界の経済・社会に活力をもたらす「有為な人材」の育成を目指しております。

育成を目指す「有為な人材」とは、

1. 確たる倫理的価値観と的確な判断力を伴った見識、更には勇氣ある実行力を具備した胆識ある人材
2. 一組織の利益に貢献するだけでなく、広く経済・社会に貢献しようとする高い志を有している人材
3. ビジネスにおける高い専門性（プロフェッショナルリティー）を備えている人材
4. 国際的視野をもった人材

この建学の精神に基づき、SBI大学院大学の「教育研究上の目的」は、『経営管理に関する理論と実務を融合させた教育研究を通して、高度な専門的知識、的確な判断能力、対人対応力、自己管理能力及び倫理観を備え、グローバル社会で新たな事業を創出するためのリーダーシップを發揮できる高度専門職業人を養成する。』としております。

(2) 学校法人の沿革

- | | |
|----------|---|
| 2007年12月 | 学校法人SBI大学 設立認可 |
| 2008年 4月 | SBI大学院大学 設置 |
| 2016年 4月 | 学校法人SBI大学・SBI大学院大学の事務所及びキャンパスを東京都千代田区丸の内に移転 |
| 2016年10月 | SBI大学院大学金融研究所設立 |

(3) 設置する学校・学部・学科等

- | | |
|-----------|-----------------------------|
| 2008年4月1日 | SBI大学院大学 経営管理研究科 アントレプレナー専攻 |
|-----------|-----------------------------|

(4) 学校・学部・学科等の学生数の状況

[1] 入学定員、収容定員、現員数 等 (2019年5月1日現在)

入学定員：60名、収容定員：120名、現員数：174名

(5) 役員の概要

[1] 定員数、現員数、氏名 等

(2019年5月1日現在)

定員数 理事：5名～7名（現員 5名） 監事：2名（現員2名）

区 分	氏 名	常勤・非常勤の別	摘 要
理事長	北尾 吉孝	非常勤	2007年12月10日 理事長就任
副理事長	山崎 達雄	非常勤	2018年 4月 1日 副理事長就任
常務理事	藤原 洋	非常勤	2007年12月10日 理事就任 2018年 4月 1日 常務理事就任
理事	中川 隆	非常勤	2014年 6月30日 理事就任
理事	沖田 貴史	非常勤	2018年 4月 1日 理事就任
監事	太田 孝昭	非常勤	2007年12月10日 監事就任
監事	伊藤 嘉洋	非常勤	2013年12月11日 監事就任

(6) 評議員の概要

[1] 定員数、現員数、氏名 等

(2019年5月1日現在)

定員数 11名～15名（現員14名）

氏 名	主な現職等
北尾 吉孝	SBIホールディングス株式会社 代表取締役執行役員社長
中川 隆	SBIホールディングス株式会社 代表取締役執行役員副社長
沖田 貴史	SBI Ripple Asia株式会社 代表取締役
高田 和弘	SBI損保株式会社 取締役
藤尾 秀昭	株式会社致知出版社 代表取締役社長
中山 広仁	司法書士 中山法務事務所 代表
白神 克巳	SBIホールディングス株式会社 総務人事部部長
太田 紀子	SBI大学院大学 事務局長
増田 満	SBI大学院大学 事務局次長
笹渕 麻子	SBI大学院大学 教務課長
三沢 卓也	ランドソリューション株式会社 営業部兼不動産部部長
渡邊 美香	COCORO株式会社 代表取締役
松尾 友治	あかつき証券株式会社 内部監査室
宮子 智子	株式会社LM&C 代表取締役

(7) 教職員の概要

[1] 教職員数の内訳 等 (2019年5月1日現在)

専任教員：18名、兼任教員：31名、職員：17名

2. 事業の概要

(1) 事業の概要

専門職大学院を取り巻く経済環境は、比較的緩やかな経済成長と低位な物価上昇に支えられ、高等教育に関するニーズは緩やかながら確実に高まりを見せています。かような環境下において前年度に引き続き、個人、企業共に、研修や自己啓発に関する予算に大きな変化は見られませんでした。

本学においては、MBA正科生は定員をやや上回る水準で推移しており、SBIグループからの企業研修の受託件数も増加しております。また、単科受講による教育研修に加え、本学のコンテンツを二次利用する事業活動においても大手企業からの受託や委託販売は安定しております。

学生生徒等納付金収入の増加と事業収入の安定、およびSBI大学院大学の下部組織であるSBI大学院大学金融研究所の会費収入の増加に伴い、前年度より財務状況は改善しております。また、正科生・Pre-MBA生・単科生・企業研修・単科販売など多様な分野において収益チャネルを確保することで、安定的な収入を得られるようになりました。

今後については、人件費の増加も見込まれるため、入学者の安定的確保と経費節減及び業務の効率化を徹底することで収支バランスをとることが求められております。

なお、本学は、2つの認証評価機関（ABEST21：2018年3月、日本高等評価機構：2015年3月）よりそれぞれ適合の評価を受けております。また、基準となる2019年度からの経営改善5ヵ年計画を新たに策定いたしました。

経営改善5ヵ年計画

- 1) 寄付金の減額
- 2) 定員改定（増員）
- 3) カリキュラムの充実
- 4) 学生募集施策の強化
- 5) 学生の質の向上
- 6) 地域経済を担う次世代リーダーの育成
- 7) システム改修による業務の効率化
- 8) 学生満足度の向上
- 9) 組織運営体制の強化

(2) 主な事業の目的・計画及びその進捗状況

1) 寄付金の減額

2018年度もMBA正科生入学者数は定員を超過し、在籍者数は収容定員に到達しております。また各種企業研修も順調に受託を増やしました。一定の資金が確保されていることから、2019年度よりSBIグループによる寄付金を60,000千円から30,000千円に減額いたします。あわせて継続的に経費節減を実行するとともに、さまざまな手法で学生募集を行い、また収益事業を併行運営することで、財務体質の強化につとめております。

2) 定員改定（増員）

2022年度に入学定員を、現在の60名から70名に改定、収容定員を120名から140名へと改定いたします。これにより、グループからの学納金の比率を下げ、より安定的で健全な財務体質を目指します。

3) カリキュラムの充実

世の中の変化に対応し、ビジネストrendを取り入れた実践的科目の充実を実現し、ビジネススクールとしてより充実したカリキュラムにしていきます。一方で人間学や歴史、経営哲学など、本学の特徴である経営者としての礎となる科目も引き続き充実させて参ります。

4) 学生募集施策の強化

雇用の不安や競争社会の激化において、本学での学びやMBA取得は多くのニーズがあります。潜在的な入学希望者層へのアプローチを行い、出願者の増加を目指します。そのために、以下の3つの施策を重点課題とします。

[1]Webマーケティング施策の強化

[2]出願率の向上

[3]企業推薦の拡充

5) 学生の質の向上

前項の学生募集施策の強化で多くの出願者を獲得すると共に、入学する学生の質及び学力の向上を図ります。

6) 地域経済を担う次世代リーダーの育成

オンライン学習の強みを活かし、地方金融機関に勤務する優秀な人材を受け入れ、国策としての「地方創生」の実現に向け次世代リーダーの育成に努め、広く経済・社会に貢献し大学としてのプレゼンスを高めます。

7) システム改修による業務の効率化

開学10年を迎え、各種奨学制度、長期履修制度などの新規制度導入、および教員指導料の改定など、業務フローや管理面に直接的に影響のある変更が生じています。これらの変更に合わせてシステム改修を行うことで、オペレーションミスの低減および事務の効率化を図り、定員増加による職員人件費の増加を抑制します。

8) 学生満足度の向上

学生の授業アンケート調査結果および、在学生や修了生へのインタビュー調査の結果からは、学生満足度は高いと判断されます。よい授業を受け、高度専門職業人として活躍できる力を習得すると共に、同級生や同窓生との交流による人的環境も築ける場となってきています。継続的なカリキュラムの見直しや授業方法の改善、サポート体制の充実を図り、さらに学生満足度を高めます。また、ラーニングマネジメントシステムを刷新し、学生にとってより使いやすく学習効果を高められる環境を提示します。

9) 組織運営体制の強化

研究科委員会の下に複数の小委員会を設け、事務局員に加え専任教員は必ずいずれかの委員会に所属することで、教職員が一体となって改善や問題解決に取り組む態勢を整えています。また、演習科目においては定期的に事務局員と担当教員で会議を開催し、学生数増加においてもスムーズな運営を実現すべく態勢を構築しています。

(3) 施設等の状況

① 現有施設設備の所在地等の説明

所在地	施設等	面積等	取得価額	帳簿価額	摘要
東京都千代田区	校舎敷地	249.9㎡	-	-	SBIウェルネスバンク(株)
	校舎	249.9㎡	-	-	より占有許諾(賃借)している
	建物一式	-	37,781千円	30,157千円	空調工事、照明設備、SBI大学院大学校舎テナト工事等

3. 財務の概要

(1) 2018年度決算の概要

2018年度決算について、資金収支計算書、事業活動収支計算書及び貸借対照表を掲載しておりますが、決算の概要を事業活動収支計算書にもとづき、以下の通りご説明します。

① 教育活動収支について

収入の部では、正科生の入学者数が前年度と比較して増加したことにより授業料収入が増加し、学生生徒等納付金が272,186千円で、前年度対比26,730千円の増額となりました。また、付随事業収入として、SBI大学院大学金融研究所の会費収入12,510千円、生涯学習講座収入（単位認定外科目）54千円の合計12,564千円を計上しております。寄付金は、60,079千円になりました。

支出の部では、受講者数の増加に伴う教員給与の増加及び派遣社員の契約社員への転籍による職員増加により人件費は、前年度対比25,768千円増額の147,269千円となりました。また、非常勤講師の報酬テーブルの見直し及び派遣社員の契約社員への転籍による派遣社員の減少により、教育研究経費は前年度対比28,868千円減少の111,241千円、管理経費は前年度対比4,291千円減少の47,130千円となった結果、教育活動収支差額は前年度対比30,067千円減少の41,130千円となりました。

② 教育活動外収支について

収入の部では、企業研修収入は前年度とほぼ横ばいの22,136千円で、教育活動外収支差額は、22,138千円となりました。

以上により、基本金組入前の当年度収支差額は、63,496千円となり、前年度対比27,598千円の増額となりました。

③ 計算書類は別紙のとおりである。

資金収支計算書（別紙1）

事業活動収支計算書（別紙2）

貸借対照表（別紙3）

(別紙1)

資金収支計算書

2018年4月1日から

2019年3月31日まで

(単位：千円)

収入の部			
科目	予算	決算	差異
学生生徒等納付金収入	261,734	272,186	△10,452
手数料収入	1,500	1,450	50
寄付金収入	60,000	60,079	△79
補助金収入	-	-	-
資産売却収入	-	-	-
付随事業・収益事業収入	27,800	34,700	△6,900
受取利息・配当金収入	1	2	0
雑収入	-	492	△492
借入金等収入	-	-	-
前受金収入	70,420	70,308	112
その他の収入	196,000	19,588	176,411
資金収入調整勘定	△266,000	△67,047	△198,952
前年度繰越支払資金	170,000	203,912	
収入の部合計	521,455	595,671	△74,216
支出の部			
科目	予算	決算	差異
人件費支出	141,542	147,269	△5,727
教育研究経費支出	107,414	104,631	2,782
管理経費支出	56,118	45,627	10,491
借入金等利息支出	-	-	-
借入金等返済支出	-	-	-
施設関係支出	-	952	△952
設備関係支出	13,900	12,432	1,467
資産運用支出	-	-	-
その他の支出	266,000	42,773	223,226
〔予備費〕	-		-
資金支出調整勘定	△247,600	△24,198	△223,401
次年度繰越支払資金	184,080	266,184	△82,103
支出の部合計	521,455	595,671	△74,216

(別紙2)

事業活動収支計算書

2018年4月1日から

2019年3月31日まで

(単位：千円)

教育活動収支	収入の部 事業活動	科目	予算	決算	差異
		学生生徒等納付金	261,734	272,186	△10,452
		手数料	1,500	1,450	50
		寄付金	60,000	60,079	△79
		経常費等補助金	-	-	-
		付随事業収入	7,800	12,564	△4,764
		雑収入	-	492	△492
		教育活動収入計	331,034	346,772	△15,738
	支出の部 事業活動	科目	予算	決算	差異
		人件費	141,542	147,269	△5,727
		教育研究経費	118,858	111,241	7,616
		管理経費	64,739	47,130	17,609
		徴収不能額等	-	-	-
		教育活動支出計	325,140	305,641	19,498
教育活動収支差額			5,893	41,130	△35,236
教育活動外収支	収入の部 事業活動	科目	予算	決算	差異
		受取利息・配当金	1	2	0
		その他の教育活動外収入	20,000	22,136	△2,136
	教育活動外収入計		20,001	22,138	△2,136
	支出の部 事業活動	科目	予算	決算	差異
		借入金等利息	-	-	-
		その他の教育活動外支出	-	-	-
教育活動外支出計		-	-	-	
教育活動外収支差額			20,001	22,138	△2,136
経常収支差額			25,895	63,268	△37,373
特別収支	収入の部 事業活動	科目	予算	決算	差異
		資産売却差額	-	-	-
		その他の特別収入	-	227	△227
	特別収入計		-	227	△227
	支出の部 事業活動	科目	予算	決算	差異
		資産処分差額	-	-	-
		その他の特別支出	-	-	-
特別支出計		-	-	-	
特別収支差額			-	227	△227
基本金組入前当年度収支差額			25,895	63,496	△37,600
基本金組入額合計			△16,000	△17,574	1,574
当年度収支差額			9,895	45,921	△36,026
前年度繰越収支差額			47,505	59,809	-
基本金取崩額			-	-	-

翌年度繰越収支差額	57,400	105,731	△48,330
(参考)			
事業活動収入計	351,035	369,137	△18,102
事業活動支出計	325,140	305,641	19,498

(別紙3)

貸借対照表

2019年3月31日

(単位：千円)

資 産 の 部			
科 目	本年度末	前年度末	増減
固定資産	130,239	124,739	5,499
有形固定資産	47,855	52,955	△5,100
建物	30,157	31,688	△1,530
教育研究用機器備品	5,473	7,849	△2,375
管理用機器備品	1,815	3,319	△1,503
図書	10,407	10,098	309
特定資産	-	-	-
その他の固定資産	82,383	71,784	10,599
コンテンツ	81,937	70,208	11,728
ソフトウェア	446	1,575	△1,129
流動資産	267,311	204,544	62,767
現金預金	266,184	203,912	62,271
未収入金	921	493	427
前払金	206	138	67
資 産 の 部 合 計	397,550	329,284	68,266
負 債 の 部			
科 目	本年度末	前年度末	増減
固定負債	-	357	△357
長期未払金	-	357	△357
流動負債	96,626	91,498	5,127
未払金	23,564	22,141	1,423
前受金	70,308	66,126	4,181
預り金	2,753	3,231	△477
負 債 の 部 合 計	96,626	91,856	4,770
純 資 産 の 部			
科 目	本年度末	前年度末	増減
基本金	195,192	177,618	17,574
第1号基本金	170,192	156,618	13,574
第4号基本金	25,000	21,000	4,000
繰越収支差額	105,731	59,809	45,921
翌年度繰越収支差額	105,731	59,809	45,921
純資産の部合計	300,924	237,427	63,496
負債及び純資産の部 合計	397,550	329,284	68,266

(2) 経年比較

① 収支計算書

ア) 資金収支計算書

(単位：千円)

収入の部	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	本年度
学生生徒等納付金収入	81,578	162,486	194,514	245,456	272,186
手数料収入	540	820	820	1,590	1,450
寄付金収入	120,000	120,000	93,000	60,000	60,079
補助金収入	-	-	-	-	-
資産売却収入	-	-	-	-	-
付随事業・収益事業収入	12,636	24,317	26,258	41,463	34,700
受取利息・配当金収入	10	14	1	1	2
雑収入	569	620	105	92	492
借入金等収入	-	-	-	-	-
前受金収入	34,654	62,972	73,384	66,126	70,308
その他の収入	6,392	152,817	183,098	20,777	19,588
資金収入調整勘定	△30,798	△183,702	△225,169	△56,467	△67,047
前年度繰越支払資金	43,073	44,795	134,621	156,636	203,912
収入の部合計	268,656	385,140	480,635	535,677	595,671

支出の部	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	本年度
人件費支出	68,903	79,245	92,958	121,500	147,269
教育研究経費支出	95,014	102,830	109,565	133,389	104,631
管理経費支出	36,872	47,237	52,759	49,883	45,627
借入金等利息支出	9	-	753	-	-
借入金等返済支出	419	-	-	-	-
施設関係支出	-	36,828	-	-	952
設備関係支出	12,800	21,567	14,294	11,833	12,432
資産運用支出	-	-	-	-	-
その他の支出	25,129	217,415	261,837	40,824	42,773
資金支出調整勘定	△15,288	△254,606	△208,169	△26,665	△24,198
次年度繰越支出資金	44,795	134,621	156,636	203,912	266,184
支出の部合計	268,656	385,140	480,635	535,677	595,671

イ) 事業活動収支計算書

(単位：千円)

科 目		2014 年度	2015 年度	2016 年度	2017 年度	本年度	
教育活動収支	事業活動収入	学生生徒等納付金	81,578	162,486	194,514	245,456	272,186
		手数料	540	820	820	1,590	1,450
		寄付金	120,000	120,000	93,000	60,000	60,079
		経常費等補助金	-	-	-	-	-
		付随事業収入	-	-	2,406	16,956	12,564
		雑収入	569	627	108	93	492
		教育活動収入計	202,688	283,933	290,849	324,095	346,772
	事業活動支出	人件費	68,903	79,245	92,958	121,500	147,269
		教育研究経費	99,126	107,668	118,193	140,109	111,241
		管理経費	37,064	47,431	54,006	51,422	47,130
		徴収不能額等	-	-	-	-	-
教育活動支出計		205,094	234,345	265,158	313,032	305,641	
教育活動収支差額		△2,406	49,587	25,690	11,063	41,130	
教育活動外収支	事業活動収入	受取利息・配当金	10	14	1	1	2
		その他の教育活動外収入	12,636	24,317	23,851	24,507	22,136
		教育活動外収入計	12,646	24,331	23,853	24,508	22,138
	事業活動支出	借入金等利息	9	-	753	-	-
		その他の教育活動外支出	-	-	-	-	-
		教育活動外支出計	9	-	753	-	-
教育活動外収支差額		12,636	24,331	23,099	24,508	22,138	
経常収支差額		10,230	73,919	48,790	35,571	63,268	
特別収支	事業活動収入	資産売却差額	-	-	-	-	-
		その他の特別収入	270	202	203	326	227
		特別収入計	270	202	203	326	227
	事業活動支出	資産処分差額	-	2,255	-	-	-
		その他の特別支出	-	3,095	-	-	-
		特別支出計	-	5,350	-	-	-
特別収支差額		270	△5,148	203	326	227	
基本金組入前当年度収支差額		10,500	68,771	48,994	35,898	63,496	
基本金組入額合計		△15,331	△6,656	△44,640	△14,799	△17,574	
当年度収支差額		△4,830	62,114	4,353	21,098	45,921	
前年度繰越収支差額		△23,926	△28,757	33,357	38,710	59,809	
基本金取崩額		-	-	1,000	-	-	
翌年度繰越収支差額		△28,757	33,357	38,710	59,809	105,731	

(参考)

事業活動収入計	215,605	308,467	314,906	348,930	369,137
事業活動支出計	205,104	239,696	265,912	313,032	305,641

② 貸借対照表

(単位：千円)

科 目	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	本年度
固定資産	77,325	116,212	120,838	124,739	130,239
流動資産	47,904	146,739	162,173	204,544	267,311
資産の部合計	125,229	262,951	283,012	329,284	397,550
固定負債	-	19,286	1,430	357	-
流動負債	41,465	91,130	80,051	91,498	96,626
負債の部合計	41,465	110,416	81,482	91,856	96,626
基本金	112,521	119,117	162,818	177,618	195,192
繰越収支差額	△28,757	33,357	38,710	59,809	105,731
純資産の部合計	83,764	152,535	201,529	237,427	300,924
負債及び純資産の部合計	125,229	262,951	283,012	329,284	397,550

(3) 主な財務比率比較

(単位：%)

比率名	算式	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	本年度
事業活動収 支差額比率	$\frac{\text{基本金組入前当年度収支差額}}{\text{事業活動収入計}}$	5.2	22.3	15.6	10.3	17.2
基本金組入 後収支比率	$\frac{\text{事業活動支出}}{\text{事業活動収入計-基本金組入額}}$	99.9	79.4	79.4	93.7	86.9
学生生徒等 納付金比率	$\frac{\text{学生生徒納付金}}{\text{経常収入}}$	37.9	52.7	61.8	70.4	73.8
人件費比率	$\frac{\text{人件費}}{\text{経常収入}}$	32.0	25.7	29.5	34.9	39.9
教育研究経 費比率	$\frac{\text{教育研究経費}}{\text{経常収入}}$	46.0	34.9	37.6	40.2	30.2
管理経費比 率	$\frac{\text{管理経費}}{\text{経常収入}}$	17.2	15.4	17.2	14.8	12.8
流動比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}}$	115.5	161.0	202.6	223.5	276.6
負債比率	$\frac{\text{総負債}}{\text{純資産}}$	49.5	72.4	40.4	38.7	32.1
純資産構成 比率	$\frac{\text{純資産}}{\text{負債+純資産}}$	66.9	58.0	71.2	72.1	75.7
基本金比率	$\frac{\text{基本金}}{\text{基本金要組入額}}$	88.8	78.3	98.2	98.7	98.8
教育活動収 支差額比率	$\frac{\text{教育活動収支差額}}{\text{教育活動収入計}}$	△1.2	17.5	8.8	3.4	11.9

(4) その他

① 関連当事者等との取引等の状況 等

会社等の名称	資本金等	取引の内容	摘 要
S B I ホールディングス株式会社	92,018,486 千円	出向社員の給与、グループ社員 企業派遣授業、上級管理職研修 及び新人研修等業務	出向社員給与の立替 48,902 千円、 グループ社員の企業派遣授業料 49,000 千円、 上級管理職研修授業料 15,300 千円、 新人研修等授業料 15,860 千円
株式会社 S B I 証券	48,323,132 千円	上級管理職研修	上級管理職研修授業料 11,360 千円
S B I インベストメント株式会社	50,000 千円	上級管理職研修	上級管理職研修授業料 5,700 千円
S B I 損保株式会社	20,500,601 千円	上級管理職研修	上級管理職研修授業料 6,600 千円
S B I ファーマ株式会社	100,000 千円	上級管理職研修	上級管理職研修授業料 4,200 千円
S B I デジタルアセットホールディングス株式会社	100,000 千円	上級管理職研修	上級管理職研修授業料 3,900 千円
S B I マネープラザ株式会社	100,000 千円	上級管理職研修	上級管理職研修授業料 11,750 千円
S B I リクイディティ・マーケット株式会社	1,000,000 千円	上級管理職研修及び金融研究所 の会費収入	上級管理職研修授業料 2,400 千円 金融研究所の会費収入 4,500 千円
S B I 生命保険株式会社	47,500,000 千円	上級管理職研修	上級管理職研修授業料 4,500 千円
S B I ウェルネスバンク株式会社	100,000 千円	東京校舎の家賃、共益費	東京校舎の家賃、共益費 32,615 千円
S B I ビジネスサポート株式会社	100,000 千円	派遣社員の給与、出向社員の給 与立替 IT 業務に係る全般の業務委託	派遣費用、出向社員給与 23,698 千円 その他 IT 業務に係る業務委託費用 4,492 千円 授業コンテンツ制作業務 11,728 千円